

流れるままに(30)

=完全な救い=

聖書:ヘブル7章

- ①レビ系祭司制の不完全さとキリストの祭司制の完全さ
- ②キリストはいのち(Zoe)の力により祭司とされた(16-17節): Zoeとは被受造の時間と空間を越えた神のいのちの実質(cf.ヘブル1:3)
- ③キリストは神の誓いによって祭司とされた(21節)→御心は変えられることはない
- ④よりすぐれた契約の保証人(22節)→神の存在そのものがかかっている
- ⑤不滅の祭司職は、ご自身に近づく者を完全に救う(25節、cf.4:16)←とりなして下さっているから

●暗証聖句●

4:16 だから、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくために、大胆に恵みの座に近づこうではありませんか。

7:24 しかし、イエスは永遠に生きているので、変わる事のない祭司職を持っておられるのです。

7:25 それでまた、この方は常に生きていて、人々のために執り成しておられるので、御自分を通して神に近づく人たちを、完全に救うことができになります。

7:26 このように聖であり、罪なく、汚れなく、罪人から離され、もろもろの天よりも高くされている大祭司こそ、わたしたちにとって必要な方なのです。